感染症予防（インフルエンザ・ノロウイルス）

冬期が近づきました。今回は、感染症予防を再度確認していきましょう。
これからの時期、特に症例が増加する感染症は、主に３つです。

◎風邪
◎インフルエンザ
◎ノロウイルス(感染性胃腸炎)

感染症の原因には感染源があります。人や物ですね。感染源を持ち込まないことを十分意識しましょう。一方では大変難しい事です。
清掃など清潔な環境維持によって感染源を増やさない努力が大切です。

次に感染経路です。
いずれの感染症も主に接触感染・飛沫感染・空気感染によって感染します。

接触感染	手指・食品・器具を介して伝播します。
飛沫感染	咳・くしゃみ・会話などで伝播します。
空気感染	咳・くしゃみ・会話などで伝播します。 （飛沫感染よりもっと小さな菌・ウイルスです）

『感染予防とは感染源から感染経路を遮断することを言います。』
では、感染経路を遮断する有効な方法は何でしょう？
接触感染には『手袋』、飛沫感染には『手洗い』、空気感染には『マスク』がより有効と言われています。よって清掃現場の感染予防策としては、

手洗い・うがいの励行
作業工程での手袋・マスク着用

を基本としています。

感染症予防策について述べましたが、日常生活も大切です。

・規則正しい生活リズム
・バランスの良い食事
体を健康に保つことで抵抗力を高めることができます。

感染を１００％避けることはできませんが、
まずは、予防策を確認して実行しましょう。また、日常生活も見直す必要があれば実行してください。そして感染してしまった場合は早期治療をお願いします。

参考　厚生労働省　HP
森之宮病院　北村

「今月の事故・不適合発生状況」　※※日常清掃６件、定期清掃２件※※

日 常 清 掃 編

◆お皿の破損◆

有料老人ホームの居室内清掃時にキッチンの流し台清掃終了時、周辺のお皿等を戻す際にあやまってお皿を破損するという破損事故が発生しました。清掃時は破損を意識し安全な場所へ移動を行えていたが、戻す際に手を滑らせて破損してしまった。普段からご入居者様の生活の場でありご自宅へ伺っているという意識はもっているものの、最終作業での注意が少し低下していたと思われます。今後は、基本である「備品の移動時は、両手で移動させる」という点を再度認識し担当者、現場清掃員ともに同じミスの無いようにしていきたいと思います。

◆鍵、閉め忘れ◆

大学の早朝清掃時に、入試課事務所で鍵の閉め忘れがありました。清掃員２名で作業を行っており、１名が鍵を取り扱っている状態で閉め忘れ等の工程チェック表も活用しているはずだが、その手順が不十分だった為発生しました。２名での作業は、ペアになる相手により進み方、速さ等で若干の焦りなどが生じます。決められた手順や決められた時間に対して、清掃員によってのムラをいかに無くすかが今後の課題だと思っております。まずは、工程チェック表を必ず活用してください。

◆誤って廃棄◆

有料老人ホームのゴミ回収時にゴミの中にタオルがあったのを気づかず廃棄してしまったという事例が発生しました。社内で共通して行っているゴミ回収時の注意点は、ゴミ箱の中の物を廃棄するという事をしっかりと守って作業を行ってくれていましたが、まさかそのゴミ箱の中にゴミと混在しているタオルがあると思ってもみなかったことでしょうが、特に、有料老人ホームなどでの居室内では十分に注意が必要な作業になってきます。ゴミ処理の際は、中に異物（金属音、重たいなど）目視での確認は重要な作業の一つと考えて行きたいと認識してください。
例で挙げると、
「洗面台下のゴミ箱に入れ歯が入っていた」「ベッド脇のゴミ箱に腕時計が入っていた」「トイレ洗面下のゴミ箱にタオルが入っていた」
※トイレ洗面台は、特に洗面台横の壁面にタオル掛けがあり滑り落ちる可能性は大きいと思われます。

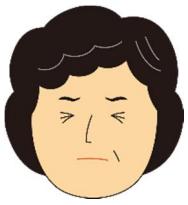
◆フラワークリーンで破損◆

有料老人ホームの塵払い作業時に非常用扉のサムターンカバーの破損事故が発生しました。非常用扉は非常時にカバーを割り鍵が開錠できる状態になっております。非常に割れやすい構造であることを認識していなかった為発生したと思われます。清掃員へその部分には作業時に体を接触させない事や塵払い作業時に道具を接触させない事、また拭き作業時にも力をたたえない事などの注意をしっかりと周知させていきたいと思います。

◆セキュリティカード破損◆

セキュリティカードの操作時にカードを破損させてしまった。カードを差し込み解除、セットを行うが差し込んだが機械の反応が無かった為、何度も抜き差しを行ったところ破損させてしまった。カードもお客様からの預かりものとして日々扱って頂いていると思いますが、日々の持ち運びなどにより多少の劣化や曲がりなどが生じてきます。カードの反応が悪くなってきた、磁気の部分が擦れてきているなどがあれば早めに担当社員へ報告連絡をお願い致します。

◆言葉使い◆



有料老人ホームの日常清掃でスタッフさんへ依頼をする際で言葉使いに関してクレームがあった。シーツ交換を行う為に居室へ伺ったが、ご入居者様がベッドにいらっしゃりスタッフさんへ移動の依頼をする際に、大きな声で言い方も丁寧でなかった為、クレームになってしまった。いつもと違うスタッフさんや新人のスタッフさん、忙しそうで雰囲気的に嫌な印象がある場合も現場ではよくある状況だと思います。思うように進まない、作業時間も遅くなっていればイライラしてしまいつい、態度や言葉に出たりしてしまいがちです。しかし、どのような状況でも冷静に判断し、丁寧に接していただく事、私たちが目指している理想だと思います。もし、スタッフさんの対応が悪い、すぐに動いてもらえないなどあれば担当社員へ相談してください。こちらから施設への相談や改善は打ち合わせを行えば、きっと改善できます。

定 期 清 掃 編

◆傘立ての破損◆

マンションの定期清掃時、玄関ポーチ内に置かれていた陶器製傘立てを破損させる破損事故が発生しました。床洗浄の為、ポリッシャー（床磨きの機械）を操作していたが誤って傘立てに接触させその衝撃で転倒し、陶器製であった為割れてしまった。作業員の操作ミスが原因だが、破損の可能性がある備品に関しては、その周辺は手作業で行うもしくは事前に安全な場所へ両手で移動をさせておく事が重要になってきます。今後は、作業前に必ず実行していく。

◆ガラスの仕上がりが悪い！◆

有料老人ホームのガラス清掃後、１階ガラス全体的に汚れが残っていると施設支配人より担当社員へ連絡があった。すぐに現場に戻り支配人と確認したところ、拭きムラ等が残っており再度手直しに後日伺った。ガラス面に塗布する際の洗剤量が多かった為、白く残ってしまった。ご指摘があったガラスは西日がきつく中からの光加減でガラスの汚れやくもりが目立ちやすい場所だった、また現場で作業する要員が最終的に確認を怠った事がクレームの原因だと思います。

（本社　小野 篤志）

転倒事故防止

- モップは濡れすぎていませんか？
- 道具は邪魔になっていませんか？
- 扉の向こう側など、見えない所に人がいませんか？
- 踏み台などに乗って不安定な作業をしていませんか？

鍵紛失事故防止

- 鍵にストラップは付いていますか？ストラップは劣化していませんか？
- 体に結着した状態での使用はできていますか？
- 休憩前、作業終了時に鍵は揃っていますか？
- 通勤時は、ルールを守れていますか？

針刺し事故防止

- 床に落ちているゴミを素手で拾っていませんか？
- ゴミ袋に素手を突っ込んでいませんか？
- ゴミ運搬時にゴミ袋を抱えていませんか？
- ゴミ袋を閉じる時に抑え込んでいませんか？

何かあったらすぐ報・連・相!!　大切な合言葉!!
うれしいことも、失敗したことも、なんでも結構です。電話ください！

☎0120-029-688

雇用に関する相談窓口（改善、苦情などの相談）・ハラスメント被害の相談窓口
電話番号 0120-029-688　部署：本社お客様サービス部　担当者：田中克人

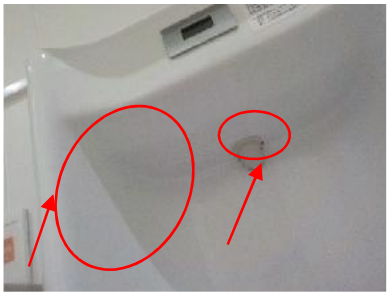
個人的なことでも気兼ねなしに相談してください。決して不利な取り扱いはしません。なんでも電話してください。皆さんの声を待っています。

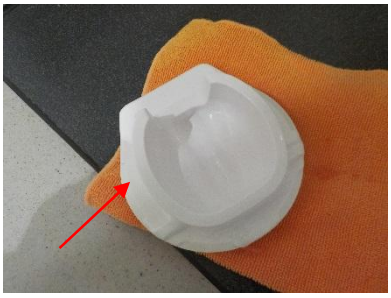
研修のコーナー

トイレ便器清掃

　ほとんどの現場にはトイレ清掃が工程に入っていると思います。
日々必ず使用されますので汚れが付いていたり、またそれが原因で臭いも発生してくるので水回り清掃でも一番気を使いますね。今回は便器周りでよく見ておかないと見落としがちになりやすい場所の紹介をしたいと思います。

男子小便器・・・

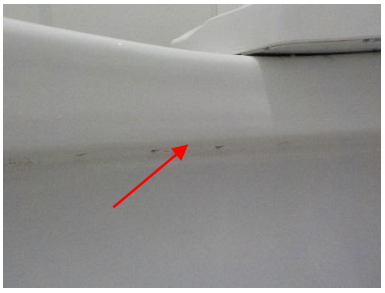




　水の出口周りや便器内上面・側面等の水が流れない箇所もおしっこは飛び跳ねています。しっかりとスポンジで洗って下さい。また、目皿の裏側や排水口周辺も汚れが溜まりやすい所です。排水口は細くなっていますのでブラシ等の落下には十分注意して下さい。

洋式トイレ・・・

　メーカーによりいろいろな形状だったり、シャワー機能が無かったり色々ですがよく見ないと見えにくい個所があるのは同じです。シャワー機能が付いている便座はノズルの出入口周りが汚れやすくて清掃しにくい所です。歯ブラシ等で優しく清掃しましょう。
水の出口周りも水垢の付きやすい所です。スポンジをしっかり当ててこすって下さい。



便座フタと本体のすき間など指が入らないような所は歯ブラシの持ち手にタオルを巻いてすき間に入れると清掃しやすいです。
日々の汚れはコツコツと清掃していくのが一番大切な事です。見えにくい所を簡単に済ませてしまってはあとあと大変になります。
また、便器、洗面器は一般的に衛生陶器類と言われ、お茶碗と同じ釉を塗られた陶器です。この釉にキズが入ったり、削り取られたりすると汚れの付着が激しくなってきます。硬いもので無理にこすらず、取れない切れない汚れがある場合は必ず社員まで報告ください。決して酸性トイレットクリーナーとハイターを同時に使用しないこと。これからもよろしくお願いいたします。　　（東香里　平野　修）

感謝！現場紹介のコーナー

「素敵な環境の東香里病院　社会医療法人三上会」

大阪府枚方市にある東香里病院は 1998 年カリタス東香里が新築されてから、20 年を超える長い期間にわたって私たちセイキが清掃、植栽、害虫防除などを請け負わせて頂いております。

病院正面の駐車場周りに芝桜を中心に緑豊かな草花が植えられ、中央のメイン通路にはいつも色鮮やかな花が咲いています。入院患者さんがご家族と散歩中に足を止めて、きれいな花を見ながら「きれいだね」と会話されているのをよく見かけます。定期的な植え替えなどを行って下さる植栽部門の方々、外回り清掃できれいな状態を維持して下さっているパートの皆さんに感謝しております。

東香里病院では私ども清掃作業員のために立派な控室と洗濯場所を提供してくださっています。道具置場や報連相などの打合せにも困る現場が多い中で、病院からの配慮はとてもありがたく、大切に利用しています。そのおかげか、パートさん同士のコミュニケーションが取りやすく、よいチームワークを築いて、お互いに助け合ってお仕事をすすめてくださっています。

先日、あるパートさんが体調をくずされました。仕事中の顔色が悪い事に気付いた他のパートさんがすぐに声をかけ、残りの仕事のカバーを他の仲間とあっという間に段取りしてくださりました。そのおかげで早退でき、早めに病院へ行けましたが、しばらく入院となりました。もし無理に仕事を続けていたらと考えると、気配りしながら助け合うパートさんの姿勢のおかげで得られるものの大切さを実感しました。おかげでそのパートさんは退院され職場に復帰し、日々綺麗に清掃して下さっています。

以前と比べて社員が不在になる時間が多くなり、従来は社員が行っていた業務をパートさんに行って頂くことが増えています。仕事の範囲が増えますが、対応いただいきありがとうございます。その中に消耗品の補充管理があり、「補充カード」を運用しています。きちんと運用できればわざわざ覚えたりメモを書かなくても、忘れや漏れを防ぐことができて便利になります。慣れない間は小難しくて分かりにくく感じる人もいるでしょうが、協力してくださり感謝しております。

何事もパートさんの頑張りとチームワークのおかげです。

清掃によって、ゴミや汚れのない綺麗な環境と、細菌や感染を防ぐ清潔な環境だけでなく、笑顔と安心の雰囲気の提供へ、感謝と利他の心でこれからも一緒に頑張っていきます。

（東香里　張替）

ニューフェイス挨拶

はじめまして。9月21日に本社の社員として入社しました、桑原です。入社から早くも1か月が経ちました。日々、定期清掃や日常清掃を他の先輩方に付いて作業をしています。まだまだ慣れていなかったり、覚えきれてないこともまだまだありますが、じっくりと確実に習得したいと思っています。作業において注意されたときは、次に同じことを繰り返さないための方法を考えることを常に心がけていきます。これからも頑張りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

（本社　桑原）

第 38 期　11 月度　勤続感謝賞

20 年目	山辺孝子さん
10 年目	清野敦子さん・下村高志さん
6 年目	奥田千恵子さん・川本艶子さん・末永ひな子さん・福永絹子さん
3 年目	平田友美さん・巽淳子さん

多年にわたりご協力いただき感謝申し上げます。これからもよろしくお願い致します。

代表取締役　田中克人　　お客様サービス部　一同

（編集後記）

朝夕が少し肌寒くなってきました。あたたかいお鍋が恋しい季節となりました。同時に顔が丸くなり、体重がビックリするくらい増える季節です。前述されている東香里病院やその他の施設で、続々と 20 年越えの物件が多くなってきています。弊社には長期にわたりお取引いただいていますお客様が多くあり、ご贔屓いただけているのは、現場で日々お客様の為に働いてもらっている皆様のおかげと深く感謝いたします。また今月の勤続感謝賞では 20 年お勤めいただいた山辺さん。本当にありがとうございます。20 年前私が面接をさせていただいてからもう 20 年が過ぎてしまったのかと改めて月日の早さを感じさせられます。私たちの仕事は 50 年、100 年と存在するお客様の建物を変わらずきれいにさせていただくこと、そして、100 年たってもご利用されるお客様が快適に過ごしていただけることが目的です。そのためには皆さんこの仕事に対するまじめさ、その気持ちのいい笑顔、気持ちのいいあいさつが絶対に不可欠であります。これからもどうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

（本社　田中克人）